

「田川地区の県立高校再編整備計画<第2次計画（骨子案）>」に係る

地域説明会及びパブリック・コメントにおける主な意見

地域説明会参加者の主な意見（発言及び参加者アンケートの記述より抜粋）	
<p>（肯定的な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少子化に伴った高校再編の重要性や中高一貫の方針がよくわかった。将来の子供たちが明るく前向きな学校生活を送れればうれしい。 ○ 地域の学校（庄内総合高校）が存続するのはありがたい。今後も支援していきたい。 ○ 中高一貫校について、鶴岡は遅れていると思うので早めの開校に向かってほしい。実際に子供を育てている親の意見をもっと聞いてほしい。 ○ 歴史や過去にとらわれるより、未来へ向けて考えていくことが大切だ。競争しながら学び、成長できる環境は大切だ。 ○ 伝統が途切れることはさみしいが、中高生の未来が狭まることはよくないので、今の学校の良いところを残した素敵な学校ができるとうれしい。 	<p>（否定的な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統ある学校を選べなくなることで、伝統が消えることに納得しかねる。 ○ 中高一貫校の設置と高校の再編とは別に考えるべきだと思う。 ○ 中高一貫校については、受験競争の低年齢化、子どもの負担増、地域とのつながりの希薄化などが懸念され、反対である。 ○ 中高一貫校の理念は分かったが、新校舎の建設を切望する。 ○ 地域の産業を守り、地域に住み、担い手となる人材を育成する専門高校はぜひ単独で存続させてもらいたい。 ○ あまりにも性急すぎる。禍根を残さないよう慎重に進めるべきである。 ○ 拙速に計画を策定せず、様々な方からもっと意見を聞いて進めるべき。

パブリック・コメントにおける主な意見（抜粋）	
<p>（肯定的な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中高一貫校は、子ども達の将来への選択肢が一つ増えることになり、期待している。 ○ 高校教育の質を担保するためには、学校規模が必要で、そのためには高校の統合が必要であるという考えに賛同した。 ○ 生徒数が減少することから、定時制と通信制の再編はやむを得ない。 ○ 庄内の子どもたちにとってメリットの多い計画なので、推進に当たり今一度地域住民の声を聞くような会を設けてほしい。 	<p>（否定的な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 周辺市町から中高一貫校への入学希望者が増え、中学生の流出が懸念される。 ○ 中高一貫教育がどのような役割を果たし、どのような効果をあげているのか実態がわからない。 ○ 各界に多様な人材を輩出してきた伝統校の統合には反対である。 ○ 高校の所在地から遠い場所に居住する子どもの教育を受ける機会が損なわれることがないようにしてほしい。